

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスあごらクラブ		
○保護者評価実施期間	2025年 4月 1日		～ 2026年 1月 24日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29名	(回答者数) 28名
○従業者評価実施期間	2025年 4月 1日		～ 2026年 1月 24日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	16名	(回答者数) 16名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 26日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	支援室の広い空間を利用して様々なレクリエーションや運動支援を行っています。今年度より支援が必要な障害児に対し、より専門的な支援の強化を図ることを目的とした専門的支援の実施を行っています。	季節の行事やイベント、屋内・屋外での活動を通して様々な体験や活動の中で児童が成長できるよう個別の支援内容、全体での活動計画を立てています。	集団活動のみならず、各児童に合わせた対応や活動が提供できるよう職員同士のコミュニケーションを深め、話し合いを行えるよう努力していきたいと思います。
2	5領域に沿った支援計画を基に個別課題を計画し、支援の充実を図っています。	保護者様のご要望と児童のニーズを考慮した上で個別課題を作成・実施しています。取り組みの経過を見ながら、修正・変更を行っています。	職員のスキルアップ(視点、対応)を目的とした研修に取り組みます。
3	ご不明な点や相談事などに迅速な対応を行っています。	連絡帳にてご家庭での様子や体調等を把握し、支援中の様子で変わった様子や気付きがあればお伝えできるよう心掛けています。	今後の成長段階や変化に応じて保護者と情報共有し、相談支援を継続していきたいと思います。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	外部等交流会が少なく、家族・兄弟との交流会が実施できていない。	コロナ禍以降再開できていない状況。	家族参加型(きょうだいも)のイベント(宝探しや夏祭り、クリスマス、餅つきなど)を検討していきたい。また、外部講師を招いての講義なども検討したい。
2	非常勤職員が多く、情報共有が難しいことがある。	ミーティングは毎日開催しているが、非常勤職員は出勤が少なく、情報が上手く伝達できていない。	ホワイトボードを使用し、新たな情報を記入・更新していく。
3	新人育成	デイサービスへの知識や理解、個々に合わせた対応	新人職員に対するオリエンテーション、研修の機会を増やす。